



令和元年11月12日(火)例会(第2768回)報告(晴) No.2596

出席率 ……27/37 72.97% 第2766回補正出席率 …… 39/40 97.50%

欠席者 門永、小板、定秀、庄司、谷田、浜田(一)、浜田(貴)、北國、堀田、村山

メイクアップ (ポリオ街頭募金)8名(理事会)12名(パスト会)11名(5RC会幹会)2名(5RC野球)10名(補助金事業)6名(R研究会)庄司

出席免除 足立、岡空、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 松本勝志 会長

先日、電気自動車に乗りました。アメリカのテスラSです。静かでもとても早い。イメージは、スーパーカーや旅客ジェット機の加速感より強烈です。モーター音やタイヤ接地の音までなく、強烈な加速とスピードです。新幹線に初めて乗った時を思い出しました。室内もおしゃれで環境にも良い。シンプルでカッコいい。テスラ社は元米山梨学生時代のタイ君が就職したパナソニック社のリチウムイオン電池を採用しているメーカーでもあります。タイ君から、この関係の話も聞いてみたいものです。

◆幹事報告 市場和志 幹事

◎地区R財団事務所より「Rカード9月末実績」「ポリオに関する動画のご紹介」 ◎青少年育成市民会議より「青少年意見発表会のご案内」 ◎里親支援とっとりより「里親支援リーフレット」 ◎忘年家族会、出欠回答メ切:11/22(金)。お早目のご回答を。 ◎次週、11/19(火)は休会(定款8条)

◆定例理事会報告 市場和志 幹事

【議題】①ボウリング大会決算報告[審議]→承認 ②第22回アダプト決算報告[審議]→承認 ③夜話集会(一夜の会)決算報告[審議]→承認 ④財団オークション事業案[審議]→承認 ⑤第34回市民余芸大会名義後援[審議]→承認

◆例会変更(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

☆米子RC 11/29(金) 休会(定款) ビジター受付無
☆米子中央RC 12/5(木) 夜間例会 ビジター受付あり
☆米子東RC 12/18(水) 家族例会 ビジター受付あり
☆米子南RC 12/23(月) 休会(定款) ビジター受付無

11月誕生祝い

24日 田中幸雄 12日 村山尚史

各会員



田中会員

◆12月行事予定(疾病予防と治療月間)

12/3(火) 例会 / 定例理事会
10(火) 例会《年次総会》
17(火) 忘年家族会(18:30~ スマイルホテル米子)
31(火) 休会(定款8条)

◆委員会報告

◎野球同好会…山崎慎也 キャプテン

11/14(木)5RC野球の今季最終戦です。頑張りましょう!今

— スマイルBOX —

◎誕生祝 田中 ◎結婚祝 中田 ◎出席表彰 松井 ◎新日本海新聞社 徳田常務様をお迎えして 木村、瀬戸、松本(勝)、三輪 ◎何か、良い事がありました!! 黒田 ◎スマイルに協力 小林

年は野球同好会の忘年会も企画しますので、多数ご参加ください。

◎情報委員会…黒田 耕 委員長

10/22の夜話集会で皆さんから出された意見を一覧にまとめたものを配布します。今後の増強活動等に活用してください。

◎ロータリー財団委員会…中田耕治 委員長

11/16(土)地区補助金事業の第2回活動実施。10時~真知子農園で畑仕事と昼食会です。ご家族含め、皆様多数ご参加下さい。

— プログラム — 「新聞の活用法」

(株)新日本海新聞社 西部本社総局長 徳田真吾 氏

新聞の役割の一つとして、災害や事故の際に記録を残し、影響の大きさに合わせて事実を伝えていくという重要な使命があります。中部地震の時には人を動員して現地取材に入り、被災された方はもちろん、関係する方々に事実を早く伝え、復興に向けて迅速な対応を取ってもらうために情報発信しました。また、豪雪時にも同様に現場でその役割を担っていました。報道機関が果たす役割というものは多々あります。



新聞の仕組みは、どこの新聞も1面(社会面)から順に総合面(政治面)、経済面、文化面…最後にテレビ面となっています。



読み方は、飛ばし読みが基本です。第1面のインデックスで前日に何が起こったのか大まかに理解できますので、今日の紙面には何があるのかを見、関心のある見出しがあればその記事を読むのが一つの方法です。記事は、一番伝えたい結論を頭(見出し)に持ってきてあり、次にリード(第一段落)で記事のポイントを伝え、その後補足、説明となっています。飛ばして読むことを意識すると、自分なりの読み方が身に付くのではないかと思います。

新聞には幅広い多角的なニュースがあり、偏らない多様な情報を知ることがバランスのとれた知識に繋がると思います。また色々な新聞を読むことが望ましく、多様な視点で物事を考えていくことが重要です。

新聞社の取り組みとして、社会人のための新聞講座も開催しています。今は日本海新聞もアプリを作っていて、新聞紙だけではなく携帯でも読めるようになってきているので、活字離れが進む若い世代にも新聞を色々な形で役立ててもらいたいと思います。



今回(11月26日)プログラム

「地区補助金事業 活動報告」

中田耕治 ロータリー財団委員長

次回(12月3日)プログラム

「未定」

担当: 青少年奉仕委員会